

関西国際空港の環境監視について

関西国際空港はどうして環境への取り組みをしているの？



関西国際空港は1994年9月、「公害のない、地域との共存共栄する空港づくり」をめざし、泉州沖5kmに24時間運用可能な海上空港として建設されたよ。環境監視計画を作って、空港の計画・建設段階から、さまざまな環境の取り組みをしているんだよ。

環境監視計画って何？



大阪府知事と泉州9市4町の長で構成される関西国際空港環境監視機構等と協議の上、環境監視項目について決められた計画のことだよ。その中では、窒素化合物や炭化水素といった大気質や航空機騒音、水質、底質、海域生物、陸生生物といったさまざまな項目の環境監視について計画されているんだ。環境監視計画については、以下のURLから確認できるよ。

<http://www.kansai-airports.co.jp/efforts/environment/kix/monitoring/sokuho.html>

炭化水素の測定について

どうして炭化水素を測定しているやん？

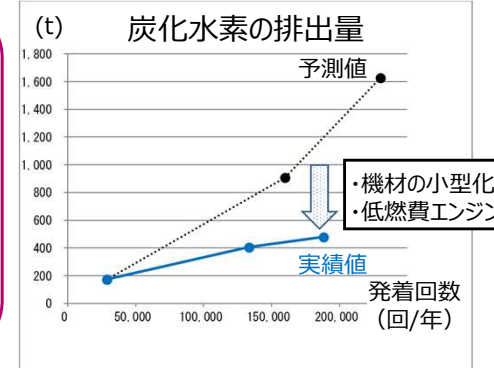


炭化水素は工場や車、航空機の排ガスに含まれていて、太陽光（紫外線）と化学反応すると光化学スモッグが発生するから、測定していたんだ。光化学スモッグは風が弱く気温の高い夏場に多く発生するよ。

関西国際空港ができて航空機から排出される炭化水素の影響はどれくらいあるやん？



関西国際空港は、周辺への環境に配慮して海上につくられた空港だよ。関西国際空港をつくる時に事前に環境への影響を予測する環境アセスメントをしたんだけど、実際の排出量はその予測値を大きく下回っているんだ。対岸での測定結果でも、航空機の影響は少ないと考えられているよ。



炭化水素の測定場所について

どこで炭化水素を測定しているやん？

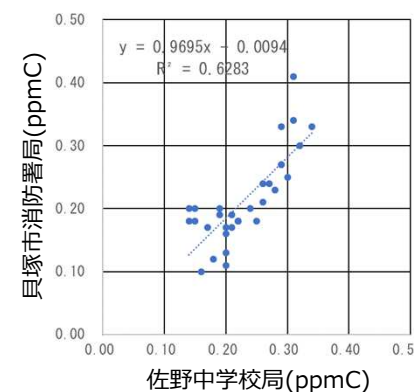


対岸にある泉佐野市立佐野中学校だよ。開港前から炭化水素を測定してきたけど、関西国際空港の影響が少ないと分かったので、これからは貝塚市のデータで監視を続けることにしたんだ。

貝塚市の測定局は佐野中学校局より関西国際空港から遠くなるけど大丈夫やん？



佐野中学校局での測定が10年以上経過し、たくさん蓄積されたデータから分析をしてみたら、大阪府が測定している貝塚市消防署局の測定結果と、とても高い相関関係があることが分かったよ。



大気質の監視内容について

大気質について、炭化水素以外の測定はどうしているやん？



炭化水素以外にも、窒素酸化物（二酸化窒素・一酸化窒素）、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント、風向・風速を測定しているんだけど、2005年度から大阪府のデータで監視しているよ。

関西国際空港に離着陸する航空機の数はいくら増えるって聞いているやん？



航空機の小型化や燃費のよいエンジンの開発のおかげで、航空機の発着回数が増えても炭化水素の監視結果は減少傾向を示しているよ。

